

2014年度「学生による授業評価アンケート」総括

2015年6月  
授業向上委員会

2014度も昨年度に引き続き、前後期各2回（中間時、期末時）、計4回の「学生による授業評価アンケート」（以下、アンケート）を実施した。このアンケートの目的は、各教員がアンケート結果を踏まえ、当該科目の授業改善に取り組み、またこのことを通じて本学における授業内容の向上を図ることにある。以下は、今年度のアンケートの実施状況ならびにアンケート結果の特徴や問題点の総括である。

(1) 実施状況

このアンケートは専任教員全員が各期ごとに、担当科目のうち1科目以上の科目で実施することになっている。表1および表2は実施状況をまとめたものである。

	教員数(A)	実施教員数(B)		実施率(B/A*100,%)	
		中間	期末	中間	期末
人間科学部	39	28	30	71.79	76.92
スポーツ健康	17	10	13	58.82	76.47
国際交流	10	7	7	70.00	70.00
心理臨床・子ども	12	11	10	91.67	83.33
医療学部	19	15	15	78.95	78.95
医療工	11	8	7	72.73	63.64
健康栄養	8	7	8	87.50	100.00
芸術学部	10	6	8	60.00	80.00
アート・デザイン	6	3	4	50.00	66.67
トータル・ビューティ	4	3	4	75.00	100.00
非常勤		6	6		
全体(専任教員)	68	49	53	72.06	77.94

	教員数(A)	実施教員数(B)		実施率(B/A*100,%)	
		中間	期末	中間	期末
人間科学部	36	30	31	83.33	86.11
スポーツ健康	15	11	12	73.33	80.00
国際交流	10	8	8	80.00	80.00
心理臨床・子ども	11	11	11	100.00	100.00
医療学部	20	16	16	80.00	80.00
医療工	12	9	9	75.00	75.00
健康栄養	8	7	7	87.50	87.50
芸術学部	10	7	8	70.00	80.00
アート・デザイン	6	3	4	50.00	66.67
トータル・ビューティ	4	4	4	100.00	100.00
非常勤		5	4		
全体(専任教員)	66	53	55	80.30	83.33

全体のアンケート実施率（4回）の平均は78.41%であった。このアンケートの実施が専任教員全員に課せられていることを考慮すると、この数字はかなり低いと言わざるを得ない。また、2013年度のアンケート実施率の平均は82.91%であるから、2014年度は4ポイント以上低下しており、この点からも実施率の向上は差し迫った課題だと言える。1年間の実施率の推移は、72.06%（前期中間）、77.94%（前期期末）、80.30%（後期中間）、83.33%（後期期末）となっており、最初のアンケートから徐々に上昇する傾向が見られる一方、4回のアンケートの実施率の最低値（前期中間、72.06%）は昨年度最低であった73.61%（後期中間）をさらに下回ることになった。

また、実施率を学科別に見ると、最も高い100%から最低の50%まで、かなりのばらつきが見られる。全体の実施率の改善を図るには、すべての学科で実施率の向上を図るだけでなく、低い実施率の学科で実施率を向上させることが不可欠である。今後の実施率向上への各学科および各教員の取り組みに期待したい。個々の教員がアンケートを実施するか否かは、たとえば、各教員の授業改善への関心の強さ、アンケートの目的の理解度などに依存すると考えられるので、各教員は、授業改善に関心をもつとともに、アンケートの意義を十分理解して、アンケートに取り組んでほしい。

（2）開講学科別の実施科目数と評価点をまとめたものが、表3および表4である。これらの表の実施科目数は、その科目が対象とする学科を基準に各学科に振り分けたものである。また、教員によっては複数の科目でアンケートを実施する場合がある。これらの理由により、表1および表2の実施教員数と表3および表4の実施科目数は一致しない。

	実施科目数		評価点	
	中間	期末	中間	期末
人間科学部	28	27	73.78	75.83
スポーツ健康	9	12	74.34	76.79
国際交流	10	8	73.50	76.03
心理臨床・子ども	9	7	73.51	73.97
医療学部	30	24	74.68	76.00
医療工	17	12	73.79	75.62
健康栄養	13	12	75.83	76.39
芸術学部	9	13	77.02	79.05
アート・デザイン	2	4	75.53	75.69
トータル・ビューティ	7	9	77.44	80.54
教職	2	2	73.50	73.49
共通	8	10	71.53	72.23
全体	77	76	73.70	74.77

	実施科目数		評価点	
	中間	期末	中間	期末
人間科学部	32	32	75.20	75.67
スポーツ健康	10	12	77.59	74.63
国際交流	10	9	73.67	76.50
心理臨床・子ども	12	11	74.48	76.12
医療学部	24	25	72.36	73.57
医療工	14	15	73.65	74.16
健康栄養	10	10	70.54	72.69
芸術学部	12	12	77.66	80.24
アート・デザイン	2	3	73.62	72.31
トータル・ビューティ	10	9	78.46	82.89
教職	2	2	75.68	73.47
共通	5	5	75.28	73.49
全体	75	76	73.84	74.40

評価点は、13項目の評価項目から11項目を対象とし、総合点を計算したものである。表3と表4を見ると、全体の評価点は、73.70（前期中間）、74.77（前期期末）、73.84（後期中間）、74.40（後期末）となっている。昨年度はすべてのアンケートで78を上回っていたが、今年度は評価点の計算方法を変更したので（①学生の満足度についての評価点を2倍していたのをやめたこと、②各科目に関する学習時間をポイント化し、全体の評価点に加えたこと）、4回のアンケートのすべてで昨年度よりも約5ポイント低下することになった。

学部・学科別に見ると、芸術学部、とくにトータル・ビューティ学科の評価点が比較的高い結果となっている。トータル・ビューティ学科の評価点は、いずれのアンケートでも最高値を示している。

### （3）評価項目ごとの評価点（全体）

表5 項目ごとの評価点

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
前期中間	4.38	4.14	3.28	2.17	2.15	4.28	4.14	3.98	4.04	4.00	3.96
前期期末	4.28	4.13	3.38	2.38	2.27	4.26	4.15	4.06	4.08	4.06	4.07
後期中間	4.31	4.11	3.28	2.31	2.16	4.22	4.12	4.01	4.03	4.03	4.03
後期末	4.21	4.13	3.40	2.49	2.18	4.24	4.12	4.01	4.03	4.06	4.05
平均	4.30	4.13	3.33	2.34	2.19	4.25	4.13	4.02	4.05	4.04	4.03

表5は項目ごとの評価点をまとめたものである。全体の平均を見ると、最も低い評価点は、項目5（「1回の授業に関し、どの程度予習や復習に時間をかけましたか」）の評価点であり、4回のアンケートですべて最低値となっている。これは授業時間外の予習、復習がきわめて不十分であることを示しているが、項目3（「授業後のまとめや復習を十分に行いましたか」）の評価点（3.34）を考慮すると、授業時間以外の学習が不十分であることを学生もある程度自覚していることが窺

える。項目 5 に次いで低い評価点を示したのは、項目 4（「この授業の授業公開サーバを利用しましたか」）であり（2.34）、授業公開サーバが学生に十分に活用されていないことを示しているが、授業での IT 活用が重要度を増している現在、学習支援システムとしての授業公開サーバの利用を促進するためには、まず教員がその重要性を理解すると同時に、その積極的活用を学生に促していくことが必要であろう。項目 4 および 5 の 2 つの評価点だけが 2 点台であったが、これらに次いで低評価だったのは、項目 3（「授業後のまとめや復習を十分に行いましたか」）であり、唯一 3 点台であった。この 3 つの評価項目を除いて、他はすべて 4 点台であった（全体の平均）。全項目中、項目 1（「出席状況を自己評価して、「よい」と言えますか」）（4 回中 3 回で最高点）と項目 8（「教員は授業の準備を十分にしていたと思いますか」）が比較的高い評価点であった。以上から、今後は学生に授業への出席を促すばかりでなく、授業時間以外の学習をいかにして確保していくかが課題となる。

(参考)

アンケート用紙は以下のものを使用した。

学生による授業評価アンケート 振り返り項目						
<b>*このアンケート結果は「優秀授業賞」選考の参考にすることがあります。</b>						
<b>*注意：13までマークシートに記入してください。必ず鉛筆かシャープペンシルで記入のこと。</b>						
○学生に関する質問(あなたの受講態度について)		とても 思う	まあ まあ 思う	どちら とも いえ ない	余り そう 思 わ ない	全 く そ う 思 わ ない
1	この授業の出席状況を自己評価して、「よい」と言えますか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
2	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
3	授業後のまとめや復習を十分に行いましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
4	この授業の授業公開サーバを利用しましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
5	1回の授業に関し、予習や復習にどの程度時間をかけましたか (1. ゼロ 2. 30分程度 3. 1時間程度 4. 1時間30分程度 5. 2時間以上)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
○授業に関する質問(授業方法や内容について)						
6	この授業内容のレベルはどうか(1. とても難しい 2. やや難しい 3. 適切 4. やや易しい 5. とても易しい)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
7	この授業の進み方はどうか(1. とても速い 2. やや速い 3. 適切 4. やや遅い 5. とても遅い)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
		とても 思う	まあ まあ 思う	どちら とも いえ ない	余り そう 思 わ ない	全 く そ う 思 わ ない
8	教員は授業の準備を十分にしていたと思いますか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
9	板書や配布物、提示資料は見やすかったですか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
10	学生が理解したかを確認しながら授業を行っていましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
11	教員の教え方はわかりやすかったですか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
12	考え方や、能力、知識、技術などの向上がありましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
13	この授業に全体として満足しましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
<b>自由記述</b>						